

○今月の「テーマ展示とアプリでStudy!」【蔵本分館】

蔵本分館では、旬のテーマや、1つの分野に収まらない学際的なテーマを取り上げ、図書とiPadアプリを展示しています。

今回は「更年期を学ぶ」をテーマに、生殖・更年期医療学分野教授、安井敏之先生に監修いただいた資料を展示しています。

●第44回テーマ展示「更年期を学ぶ」（2016年1月13日～2016年2月16日（予定））

更年期とは、女性の閉経前後の期間、約10年間を指します。この期間に現れるさまざまな症状の中で他の病気に伴わないものを更年期症状と言い、その中でも症状が重く、日常生活に支障を来すものが更年期障害です。

更年期障害の主な原因は卵胞ホルモン(エストロゲン)の低下で、これに加えて、年齢に伴う体の変化、精神・心理的な要因、社会文化的な環境因子が複合的に影響することで症状が出ると考えられています。

日本人女性の場合、閉経は50歳前後に訪れることが多いので、一般に更年期とよばれる年齢は40代から50代にかけての一時期になりますが、生涯を通じた女性の健康の保持・増進は、産科婦人科学のすべての領域に通底する問題と言えます。

今回は「更年期全般」「ホルモン補充療法」「漢方薬による治療」について書籍や学術雑誌、一般誌を展示し、導入的な内容から専門的な内容まで学ぶことができます。

安井先生の蔵書もお借りして展示しておりますので、ぜひご覧ください。

また、徳島保健所からお借りしたパネル「骨粗鬆症について」も展示します。こちらをあわせてご覧ください。

今回もiPadでは、テーマにちなんだアプリをご紹介します。

○「漢方Library」…漢方関連書籍・情報誌・小冊子などを閲覧できるアプリ。安井先生監修の小冊子「漢方で更年期を乗り切る」をぜひご覧ください。

テーマ展示コーナーのiPadでお試しいただけますので、気軽に触ってみてくださいね。

ブログ「徳島大学附属図書館蔵本分館日誌」では、アプリの詳しい使い方をご紹介します。こちらをご覧ください。

「[「アプリでStudy!（「漢方Library）」](#)」

なお、徳島大学附属図書館Webページでは、今まで行ってきた展示とアプリを紹介しています。

<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/siryoku/theme/> から見ることもできますので、ぜひチェックしてみてください！

展示の様子はこちら



[メールマガジン「すだち」第132号本文へ戻る](#)

【すだち】徳島大学附属図書館報 第132号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
